



SEIKI KURODA
1867-1924

高田清輝「湖畔」(重要文化財) 1897年 漢京国立博物館蔵

近 代 日 本 洋 画 の 巨 匠

特 別 展

黒田清輝展

〔展示室2・3〕

2008年7月19日(土)～8月31日(日)

同時開催：小磯良平作品選Ⅲ(展示室1)

○休館日＝毎週月曜日(ただし7月21日は開館)、7月22日(火)

○開館時間＝午前10時～午後6時まで(金曜日は午後6時まで)、入館は閉館の30分前まで

○入館料＝一般900(650)円、高大生650(450)円、小中生450(250)円、争()内は30名以上の団体

持参の方450円、びのびパスポート持参の方無料

○交通＝神戸市老人福祉手帳(十三やかカード)持参の方450円、びのびパスポート持参の方無料
JR兵庫駅・阪神魚崎駅のりかえ、六甲ライナー「アイランド北口」駅下車西へ徒歩すぐ(美術館の地下に
有料の市営駐車場があります)

○主催＝神戸市立小磯記念美術館、東京国立博物館、東京文化財研究会、神戸新聞社

○後援＝NHK神戸放送局、サンテレビジョン、ラジオ関西

神戸市立小磯記念美術館

〒659-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7
TEL:078-857-9880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57_koso_museum/



「自画像(トハコ帽)」1889年

「智・感・情のうち」(重要文化財)
1893年「智・感・情のうち」(重要文化財)
1893年「智・感・情のうち」(重要文化財)
1893年

「滝」1934年



「お嬢の少女」1902年



「薬局」1890年



「梅林」1924年



「らるる日記」1914年

近代日本洋画の巨匠 黒田清輝展

黒田清輝（1866～1924）は、日本の近代洋画の創始者とも言うべき巨匠として、多くの人々にその名前と作品が親しまれています。

幕末の鹿児島に生まれた黒田は、東京で育ち、1884年に法律を学ぶ目的でフランスに留学します。しかし、パリで絵画に興味を抱き、画家に転身、当時フランスの画壇で高い評価を得ていたラファエル・コランに絵を学びます。約10年間のフランス滞在で、アカデミックな技法とともに、明るい外光派の風景を学んだ後、1893年に帰国、その作品は閉塞感のあった日本の洋画壇に新風を吹き込みました。また、1896年には美術団体「白馬会」を結成、さらに同年、東京美術学校に西洋画科が新設されると、その授業を委嘱され、日本洋画のアカデミズム（官学体制）の指導者の存在となっていました。黒田のもとからは、後輩画家・後進画家として、次代を担う多くの洋画家たちが輩出されました。その一人である藤島武二（1867～1943）の教室に学んだ小磯良平（1903～88）は、黒田が確立した日本洋画のアカデミズムの正統な継承者として、第二次世界大戦後、東京美術学校の後身・東京藝術大学で教鞭を執りました。

本展では、黒田記念館（東京国立博物館）の所蔵作品のうち、重要文化財「湖畔」、「智・感・情」の2件を含む約150点を、写生帖や書簡などの資料とともに展示し、日本の洋画の発展に大きく貢献した黒田清輝の優れた画業を展览します。近代洋画の先駆者が残した名品の数々をどうぞお楽しみください。

会期中のイベント

- 講演会「黒田清輝と小磯良平」…講師：田中淳氏（東京文化財研究所 企画情報部長）

日 時：7月27日(日) 午後2時～3時頃 当館2F絵画学習室にて（定員80名）

※参加無料（要入館料）。当日10時より受付にて整理券を発行します。

- 特別展解説会…日 時：毎週日曜日（7月27日を除く）午後2時～（約30分）当館2F絵画学習室

- 美術館大作戦3「教えて黒田さん－外の光の世界－」…日 時：7月26日(土)、8月2日(土)、9日(土)、13日(日)いずれも午後1時半～4時、小学1年～中学3年生とその家族対象、各回20名募集 ※詳細はお問合せください。

- 小磯良平アトリエ解説…日 時：毎日午前11時と午後2時から（約20分間）

※ただし他イベント開催時は変更して行います。

次回展覧会のご案内

- 特別展 小磯良平没後20年記念「子どものいる風景
一小磯良平〈二人の少女から〉」

開催期間「小磯良平作品選」

会 期：2008年9月6日(日)～11月16日(日)

近隣の美術館のご案内

- 神戸ファッション美術館 TEL.078-858-0050

「チャイナ×チャイナ×チャイナ 長袖・旗袍・唐装・チャイナドレスの変遷史」

会 期：2008年7月12日(日)～10月7日(火)

休館日：毎週木曜日

- 神戸ゆかりの美術館(神戸ファッション美術館1F)
TEL.078-858-1520

特集展示「没後10年 水辺の風景に魅せられた洋画家 珠璃謹次展」

会 期：2008年4月5日(土)～7月27日(日)

休館日：毎週水曜日

当館と相互に入館割引があります。
詳しくは、各館へお問い合わせください。



神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7 TEL.078-857-5880
http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/koso_museum/